



平成 28 年 3 月 29 日

各位

会社名 株式会社アクアライン  
代表者名 代表取締役社長 大垣内 剛  
(コード 6173 東証マザーズ)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 大垣内 好江  
(TEL (03)-6758-5588)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月 29 日開催の取締役会において、下記のとおり、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 8 月 31 日に公表いたしました、平成 28 年 2 月期（平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成 28 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,579	百万円 272	百万円 261	百万円 152	円 銭 86.29
今回修正予想(B)	3,699	329	312	201	114.06
増減額(B-A)	119	56	51	49	
増減率(%)	3.3	20.8	19.5	32.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 2 月)	3,285	220	216	65	40.65

(注) 当社は、平成 27 年 5 月 29 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。前事業年度期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

#### 2. 修正の理由

平成 27 年 8 月 31 日に公表いたしました「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」に記載した平成 28 年 2 月期業績予想の前提条件となるサービススタッフの人員数の増加について、前期比 4% 増と見込んでいたところ、第 4 四半期の求人採用が良好であった為、前期比 9.7% 増となりました。この結果、当社の売上高の大半を占める「水まわり緊急修理サービス事業」における売上高は、前回予想を上回る見通しとなりました。また、ガソリン価格の下落や仕入価格の見直し等により売上原価率が低下した一方、販売費および一般管理費の売上高に占める割合は前回予想どおりであった為、営業利益、経常利益および当期純利益は前回予想を上回る見通しとなりました。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上